

アンケートのまとめ

1

各講演の感想をお聞かせ下さい

PCB処理について

- 新入社員研修時、新技術としてPCB処理に取りかかっているという話を聞いた記憶があったが、今回の話を聞いて概略を知ることが出来た。PCBという有害物質を取り扱うので、多少ナーバスな問題もあるが、他社と比べて導入スピードでは第一陣に位置し、また洗浄技術で強みを持つという話を聞き、今後に向けて期待が高まった。
 - 入社して3年目、PCBという言葉を目にしたことは何度かありましたが、それが何なのか、どういう処理なのか全く知りませんでした。PCBというものがどういうものなのかというところから説明いただいたので、全てではありませんが、理解できたと思います。会社のこと（事業内容）が少しずつわかってきて、勉強になりました。
 - とてもわかりやすく説明していただいたので、事務屋の私でもPCBがどういったものであるか理解できました。また、どういった処理方法があるのがわかって良かったです。
 - 限られた量（パイ）でどれだけスムーズにビジネスとして成立させるかが難しい事業であると感じた。
 - PCB処理の内容については、特許出願等を通して知っていたが、今後のビジネスの話は、会社の将来が見えるような気がして良かった。講師のご自身の遍歴を聞いてご本人は淡々と話されていたが、今後の仕事に対する姿勢を改めて考えるよい機会になった。
 - 私にとっては、今後の仕事内容を左右する状況についてのお話が聞けたので、大変参考になりました。また、社内でPCB処理について力を入れていることも再確認でき安心しました。
- た。今後は微力ながらPCB処理分野に対して力になっていきたい。
- PCBという言葉は今まで何度か耳にしたことがあったが、実際どのようなものか全然わからなかった。しかし、今回の講演を聴き、少しPCBについて理解できた気がする。私の現在の業務は工務なので特にPCB処理設備に興味を持った。機会があればそのような処理設備を見学してみたい。今までは設備を主としてきたが、これからはもっと処理対象となるものにも同時に着目し、設備と処理対象物の関係を理解していきたい。
 - PCB処理について、当社でも取り組んでいることは聞いていましたが、実際にどの程度プロジェクトが進行しているのか少し懐疑的でした。しかし、講演で計画が具体的に進んでいるという話を聞き驚いた。PCB処理は今携わっている仕事とは直接関連はありませんが、とても刺激になりました。
 - 有害な物質程度の認識しか持っていなかったPCBをわかりやすく説明いただいたと思います。OHPやPC説明にはグラフや図を用い、処理工程などはとてもすっきりとイメージできました。PCB処理のビジネスは期間限定ですが、環境にそして当社にも有益なものになって欲しいと思います。また、講師に関しましても、設計 営業 新事業の企画 営業と変化に富んでおり、私自身もエンジニア 営業となることから参考にさせていただきます。
 - PCBについて、何となく知っていましたが、ダイオキシンとの関係など、詳しく知ることが出来た。これから神鋼パンテックにとってPCBのビジネスが大きなウェイトを占める可能性があり、また、既存の水処理や化工機、気熱の知識も使えることから、相互の協力を密にして会社に貢献できる部署となることを期待したい。
 - 社内でPCB処理を行っているという認識はあったものの、実際、どのような処理をするの

か、事業展開はどのようになっているのかは全く知りませんでした。今回、講演を聞いて少しは理解できたと思います。自部署以外でどのような業務が行われているかを聞くことはほとんど無いので、この講演は非常に有意義だった。

- 新しいことに取り組んでいく姿勢は見習わなければいけないと思った。またいつまでもそういう気持ちをもっていきたい。

ライフイベントに備えるマネープラン

- 結婚や育児、住宅購入などほとんど考えることがなかったので、例えば3歳までの育児費用に約100万円必要な事や、28.5歳の男性の場合、結婚費用は約400万円もかかるという具体的な話を聞いて驚いた。同時に、支出より収入の方が大きく、比較的貯蓄しやすい今の時期にしっかりとしたマネープランを立てる重要性を知った。
- とても役に立ちました。今年で23歳。そろそろまじめに将来のことを考え、貯金しなければいけないと思っていましたので、今回のセミナーで今後どのくらいお金が必要なのかわかり、目標が出来て良かった。頑張ろうと思いました。
- 今まで全然マネープランなど考えてなかったので、とてもいい勉強になりました。今後のライフイベントに備えてこの講演で聞いたことを参考にしてマネープランを考えていきたいと思います。
- ごく普通のことを説明されたので物足りなかった。出席者の知見がバラバラなので仕方がないと思うが、例えば、出席者の一人をモデルケースに上げ、説明して欲しかった。個人的には日本ではなかなか定着していない「401k」の話を知りたかった。
- 人生のいつ、どこで、どれくらいのお金がかかるか具体的な数値がわかったので、参考にしたい。大まかな人生設計は自分の中にもっておくべきだと再確認した。
- 実際の金額を出してライフプランを組んでいなかったの、あのような仮想での話だけでは、将来に対して大変不安に感じる内容であった。自分たちのライフプランを立てたもの

が作成されていればもう少し込み入った話が出来たのではないかと推測される。

- 自己の金銭管理は、どちらかというと計画的ではない。貯金をするにしても毎月定額というわけではなく、自分が結婚してからの消費額というもの考えたことがない。今回このような講演を聴く機会を持つことが出来て光栄だった。今まで考えたことのないようなことの金額を具体的に知ることが出来、いつの段階で預貯金をしておけば今後、後悔無く過ごせるか、ある程度のラインを引くことが出来た。これからは今回のことを参考にして、金銭管理をやっていききたい。
- 日々のお出費や毎月の収支といった短いサイクルでしか資金の運用について考えていないというのが今の生活です。講演の内容では20代が一番可処分所得が多い時期であり、今こそ将来に向けての、マネープランに取り組むべきであると思いました。何らかの形で長期的な貯蓄を行い、様々なライフイベントに備えようと思いました。
- 日頃気になっていてもなかなか機会がないと考えられない内容だったので、とても役に立ちました。実際これからどれだけの費用がかかり、それに対してどのようなことをしていかなければならないのかとても参考になりました。先が見えないこれからの時代に計画を立てることはますます重要なことと感じました。
- 今までは目の前のお金しか考えたことが無く、一生というサイクルの中でのお金のあり方を考えることが出来大変有意義であった。これから子どもや、家などのことを考えて計画を立てていくことがプライベートを充実させる鍵だと感じました。
- 将来どれくらいのお金が必要かと考えたこともなく、実際、貯金もなく、自分の好きなことに使っていました。講演を聴いて、将来にはいくつものイベントがあり、その都度お金が必要であると聞いた時には、自分もいい年なのできちんと将来を考えて日々の生活を見直し、将来のために少しずつでも貯金をしようと思った。
- 各年齢での収支をグラフで示されると正直なところ憂鬱になりました。ゆとりが出るのは

子どもが大学を卒業した50代後半と、何となくわかっていましたが、あらためて現実を突きつけられたという感じです。同時にここまで育ててくれた両親のありがたみをあらためて感じました。これからはしっかり親孝行して、現実を見つめたマネープランを立てていこうと思った。

2 入社3年目を迎えるにあたりご自身の ことについてお聞かせください

入社してからこれまでの2年間で振り返った感想は？

- 入社1年目はぼんやりとしたイメージのままやっていた事が、最近いろいろなところで結びつくようになってきた。現場に出る時も、今までは教わる事ばかりだったが、最近は教える機会も増えた。しかし同時に、仕事をすればするほど、全然わかっていないと思い知らされる事も多々あるので、1つ1つ着実にステップアップしたい。
- あっという間の2年間でしたが、とても充実した2年間であったことは確かです。学生のころの2年間とは全く違った充実感があります。入社して1年経ったところで仕事内容が変わり、大先輩が辞められ、自分もまだ何もわかっていないのに、後輩の指導もしなくてはいけなくなり、つらい時期もありましたが、職場の雰囲気がとても良いので多少つらくても頑張ってきました。
- あっという間だったというのが率直な感想です。
- ただ仕事をしていただけということになってしまった気がします。特に時間の使い方、書類整理等、社会人として基本的なことが忙しくなればなるほど出来ないと、最近感じており反省する点です。
- あっという間で非常に短く感じました。社内のスポーツ大会等にも参加し、会社に慣れました。仕事も徐々に理解が進み、非常にやりがいを感じます。
- 昨年までは他部署のやっていることが全くわ

からず、社内で将来上手くやっていけるのかを不安に感じましたが、今年度になって考え方が変わった。自分のやれる仕事はいろいろあるので、エルダーがはなれた今、どんどん現状の持っている仕事に付加価値をつけて頑張るってベストを尽くしたい。

- 気が付けば...という感じで2年間で過ぎました。この間はほとんど現場に出て、工事のノウハウを学びました。現場へ出ることが知識吸収の近道という気持ちがあったので、得るものは大きかったと思う。
- 短い期間であり、仕事にまごついている間に過ぎてしまったという印象です。社会人としての難しさを実感した2年間でした。
- サラリーマンとして仕事を含め、いろいろ経験させてもらったと感じています。環境関連の仕事をしたという想いで入社しましたが、厳しい現実をかいま見ることもあります。地に足をつけるとともに新しい分野にも目を向け、幅の広い人間になっていきたい。
- 小さいながらも1つのオーダーを任せられ、仕事の流れを身をもって覚えることが出来ました。ある程度の判断も自分で出来るようになり、今後は更に知識を深めてスムーズに仕事をこなしていきたい。
- ほとんど現場にいたなと感じます。2年間の内にいくつか部署を異動しました。まだ一人前とはいきませんが、様々なものを見たり、触ったり、聞いたり今後の設計業務に大いに役に立つ経験が出来ました。
- 入社3ヶ月後に書いた感想を読み返したが、あまり変わってないと感じました。仕事には多少慣れましたが、精神的にはあまり成長していない気がします。これからは責任をもって仕事に取り組みたい。

フレッシュセミナー(2000/06/01)のアンケートでは「10年後の自分」についてお訊きしましたが、2年が過ぎた現時点で考えるあなたの10年後の姿はどのようなものですか？

- フレッシュセミナー時と同じ。ただ、そうなるための知識はまだ全然足りていないし、負荷が増えた時の体調維持・時間調整など、自己管理能力や要領の良さが自分には欠けてい

ると思うので、そういった面について今後身につけていきたい。

- あまり変わっていません。仕事は、もしかして辞めているかもしれませんが、いい主婦になっていけば！と思います。
- 外見は前回と同様にハゲているでしょう。加えて酒の飲み過ぎで腹が出ている可能性があります。仕事については、営業をやっているかはわかりませんが、仕事をそつなくこなせる能力、その環境作りが出来るようになっていきたいと思います。
- 人間として余裕のある大人になりたい（態度という意味ではなく、振る舞い、行動について社会として接する機会が増え、人間として成長していきたい）。何事にも関心を持ち勉強していく姿勢をもつことが出来るように努力していきたい。
- 私生活では結婚し、家庭を持っている。良き父、良き夫として妻から尊敬される。相変わらず草野球を楽しんでいる。仕事に関しては、プラス思考でまわりとの協調性を大切にしながら、迅速かつ確実に成果を出すようになりたい。
- やっぱり挑戦するのみ！ ただこの一年で変わった考えは「メリハリ」をつけて、仕事もプライベートも最も充実させることです。与えられたものを受動的にするのではなく、自ら提案するくらいの勢いで能動的に動くような行動をしたい。
- 10年後、私は「みんなに頼られる存在になりたい」と書いたが、3年目を迎え、近づいているのかまだわからない。今から10年後は自分にとってやっぱりイメージがわからないが、「こいつに任せておけば大丈夫」という風にいわれるよう頑張りたい。そのために工事だけでなく、個々の機器単体だけでなく、現場全体、設備全体を見て、運転等の知識をあわせて身につけたい。
- 正直なところ想像が付きません。毎年のように世の中の動きが著しく変化している中、1年1年を大切にし、臨機応変に対応できるようになっていきたい。
- この2年間で回りの環境も大きく変化している中、10年後の姿を想像することは難しいと実感しています。ただ、マネープランの話に

も関連しますが、10年後も明確な目的と目標を持って公私とも前向きに頑張っていきたい。

- 余裕のある仕事をして公私とも充実した毎日過ごしている
- フレッシュセミナー時に書いた海外の仕事をしてみたいということが、いい意味でも、悪い意味でも夢が叶っています。これからは設計という枠にこだわらず、いろいろな業務に携わって10年後には全てとはいいませんが、一つの仕事に対して全体を見渡していく仕事が出来人間になっていきたい。

3 環境ビジネスに取り組む会社勤める企業人としてお訊きします

あなた自身が環境問題について日頃取り組んでいること、また気をつけていることは？

- 雑誌、新聞、TV等で環境関連の話題をチェックする。資源節約、ゴミの分別
- 日頃から取り組んでいることは、まず、ゴミの分別をきちんとするという事です。また、リサイクルできる物はリサイクルしています。
- たばことゴミのポイ捨てをしないこと
- ゴミの分別。ポイ捨てをしない。
- 省エネ（TV、照明等）ゴミを出さない、分別（買い物袋の持参、リサイクル等）
- 出来るだけリサイクルできるように分別収集を自ら徹底している。ゴミのポイ捨てを絶対しない。
- 日頃あまり意識はしていないのでピンと来ないが、ゴミの分別はしっかりしていると思う。
- 無駄な浪費を極力控えること。
- リサイクル製品を利用する。屋外でのゴミは必ず持ち帰る。
- 洗濯も風呂の水を出来るだけ使う。買い物の時は袋を持参する。

環境問題について労働組合として、また会社としてもっと積極的に取り組むべきことは？

- 今回のセミナーに参加してPCB処理装置に化工機の技術が生かされているという話を聞いた。入社前はいろいろと会社の事業内容を調べたりしていたが、入社後は自分の所属する事業部以外のことには意識が回らなくなり、他の事業部がどのようなことをやっているのかがあまりわからなくなっていた。他の事業部の技術でreuseできることは探せば多々あると思う。そういった意味で、概略程度の情報でも得られる機会（R&D発表会は支社にいる自分にとっては参加しづらい。また、R&Dほど専門的でなくてよい）があればと思う。
- 定期的に環境問題を1つテーマにして社内でのディスカッションをする。そうすることで会員個々の環境問題の知識が増え、環境問題に対してのいろいろな考え方が出てきて、環境ビジネスのヒントが出てくるのではないのでしょうか？
- 社内文書の紙使用低減化（関係部署の承認印がいるだけで、データをアウトプットして書類が回ってくる。無駄紙が増えている気がする。ISO9000もその一因と考える）
- 日常からの地域（事業所所在地）での清掃、緑化運動。個人的に花や木が好きなので、もっと増やしたい。
- PCBの自社処理も一つではあるが、本当なら有限エネルギー資源（ガソリン等）を使わずに効率よく資源を大切にしていく装置があればよいと思います。
- 現状の社内の取り組みがどういったものかわからないので、今後積極的にどう取り組めばよいのかわからない。ただ組織としてではなく、社内の人間がひとり一人環境問題への取り組み意識を強める必要がある。
- 重複する書類の、連絡の一本化（ペーパーレス化）
- 限られた資源の有効活用として、節電、使用済紙の回収などの取り組みを強化すべきと思う。
- 環境に携わっている企業として、ボランティア等でも環境問題に取り組む必要があると思

う。例えば、海岸や会社周辺のゴミ拾い等。

4 パンテックユニオンについてのご意見、ご要望をお聞かせください

- 支社勤務で、同期との接触も減ってきた時期にこのような機会があり、各自が今どんなことをし、どんなことを考えているかを聞くことができ、非常に有意義だった。
- 今回このようなセミナーを開いていただきありがとうございました。セミナーの内容もとても役に立ち、同期に会えたこともとても嬉しかったです。
- ジャンプアップセミナーを開催していただき、ありがとうございました。
- 3年目の同期が集まる機会を作っていただき、ありがとうございました。今回は入社以来顔を合わせていなかった人も含め、社会人として成長した部分を感じ、いい刺激となりました。
- 組合費は安くならないですか？ 何に使われているかわからない。
- 今後も是非、同期で接点をとれる時間が欲しい。今回は、懇親会を開催していただき、ありがとうございました。今後もセミナー等参加できる機会があればどんどん参加していきたいと思います。
- 現在の会社の状況を正確に組合員に報告して欲しい。
- セミナーを開講していただき、ありがとうございました。今後のこういった活動を継続してください。
- 同期が集まれる機会を作っていただきありがとうございました。今後は同期とともに近い世代の先輩、後輩とも交流を深めていければと感じています。
- 来年は社員が納得できるようなボーナスになるように欲しい。このような同期が集まれるセミナーを開催していただき、本当に感謝しています。なかなか集まれる機会がないのでとても貴重な時間を過ごせました。